

スカウトだより



今年は自分を

- 1) 入団・上進・進級式
- 2) スカウトの日 ... 地域の清掃奉仕 ...
- 3) かき氷

日にち 9月17日(祭日)
 時間 9:00 開始 (遅れないようにしてください)
 集合場所 スカウトルーム前
 持ち物 ・スカウト弁当 ・お茶 ・食器類(スプン)
 ・ゴミ袋 (軍手はこちらで用意します)
 ・その他必要と思うもの

※ カブ隊に上進するスカウトは早めに来て制服に着替えてください

- ・ 9時に式典を始めるので、時間に遅れないように集合してください
- ・ 古い制服は洗って当日お返しください
- ・ チーフとチーフリングは記念にお持ちください
- ・ 清掃奉仕に使うので、スーパーの買物袋をご用意ください
- ・ かき氷用の食器、スプン(落としても割れないもの)を持ってくる

9月からビーバースカウトに新しい仲間が入ってきます。
 ・BVS 2名 ・CS 13名 ・BS 6名で出発します。
 これからもみなさんのご協力をよろしくお願いいたします ... リーダー一同

隊長からのひとこと

「被災した時と同じ場所で再会した(右から)高橋勝雄さん、蓮君さんと柳原真子さん=10日、宮城県石巻市」
 被災した時と同じ場所で再会した(右から)高橋勝雄さん、蓮君さんと柳原真子さん=10日、宮城県石巻市

紙面の都合上新聞記事が横になり読みづらくなりすみません。
 とても美しい話ですが、「男性が命をなくす」と言う悲しい結果になってしました。

前回の「プール体験」水に親しみ水泳の力を身につける。
 最低限「水の事故から自分の身は自分で守る」事が出来るようになってほしい。



命捨て母子3人救う

宮城・石巻

梶原さん 津波の濁流飛び込む

東日本震災で、一人の男性が母子3人を救った後、息を引き取った。宮城県石巻市の梶原勝雄さん(67)。津波の濁流の中、屋敷の上に取り残された3人を助けようとして飛び込んだ。子どもたちは「強く生きて」と願った(母)。生きたくて助けたい。あの日はみんな安かった。
 3月11日。「助けてーお願い、助けてー」。流されてきたベットの屋根の上で、母親と知りたもう2人が泣きじゃけていた。
 高橋勝雄さん(69)と真女(まんな)さん(67)と長男蓮君(れんくん)の3人。自宅の隣の窓から屋根の上で身を隠していた。蓮君は「おまえは先に行け」。母さんが引寄せた。「ここまで泳げ」。電気が流れてきた。水に飛び込むまで、真女さん、勝雄さんが「強く生きて」と願った(母)。生きたくて助けたい。あの日はみんな安かった。
 勝雄さんは水に飛び込むまで、真女さんと蓮君さんが「強く生きて」と願った(母)。生きたくて助けたい。あの日はみんな安かった。
 蓮君さん(69)と真女さん(67)と長男蓮君(れんくん)の3人。自宅の隣の窓から屋根の上で身を隠していた。蓮君は「おまえは先に行け」。母さんが引寄せた。「ここまで泳げ」。電気が流れてきた。水に飛び込むまで、真女さん、勝雄さんが「強く生きて」と願った(母)。生きたくて助けたい。あの日はみんな安かった。
 勝雄さんは水に飛び込むまで、真女さんと蓮君さんが「強く生きて」と願った(母)。生きたくて助けたい。あの日はみんな安かった。